

## 巻頭言



人間看護学部 学部長

もり  
森

さとる  
敏

本誌は、2013年12月25日をもって電子ジャーナル化された。  
閲覧したい論文を探し出すには、

「滋賀県立大学のホームページ」→「附属施設」→「図書情報センター」→「図書館部門」→「学術情報機関リポジトリ」→「人間看護学部。人間看護学研究科」→「サブコミュニティから紀要」→「同じく人間看護学研究」→「01～09号の中から見たい号」→「コミュニティ・ホームページからタイトル」

と進む。「人間看護学研究」に入ってから、「主題」「タイトル」「著者」など様々な検索法が可能なので、各自お試しいただきたい。

電子ジャーナル化を理解するキーワードは「リポジトリ」である。これは、容器、貯蔵庫、倉庫、集積所などの意味を持つ英単語で、データやプログラムなどが体系立てて保管されている場所をいう。「滋賀県立大学学術情報機関リポジトリ」とは、滋賀県立大学の役員・教職員・大学院生が作成した学術成果物を保存し、無償で広く公開（オープン・アクセス）するシステムをいう。

人間看護学研究は、投稿規定の「著作権」の項目に、「著者が電子情報化を希望しない場合は投稿時に編集委員会に文書で申し出ることとする。」の一文を入れていたことから、電子ジャーナルに円滑に移行することができた。本誌の創刊にあたり、将来の電子ジャーナル化を見通していた先達に敬意を表したい。

今後、本誌に掲載される研究成果は、インターネットを通じて、世界中から誰でも自由に閲覧できるようになり、読まれる機会が拡大する。

このことを意識し、より質の高い論文を投稿していただきたいと願っている。